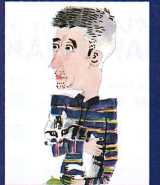


くすりと健康のはなし

薬包紙

第7回

一般社団法人岐阜県薬剤師会
常務理事 加藤正純



新型インフルエンザや鳥インフルエンザとは別に、毎年冬になると流行するインフルエンザがあります。これを「季節性インフルエンザ」と呼んでいます。ふつうインフルエンザと言う時は、この「季節性インフルエンザ」のことです。もともと身近な病気が「風邪」。風邪が重症化したものがインフルエンザだと考えがちですが、風邪とインフルエンザとは本質的に異なります。

季節性インフルエンザと普通の風邪の違い

風邪は風邪ウイルスによって引き起こされる、呼吸器系の炎症性の病気です。鼻水・くしゃみ・のどの痛み・咳などが主症状です。風邪ウイルスによる症状は自然消滅するのが基本です。それに比べて、インフルエンザは38℃以上の発熱・全身の痛み・倦怠感など全身症状が強く、合わせてのどの痛みや鼻水などの症状も見られます。また、インフルエンザは肺炎、気管支炎、中耳炎、熱性けいれんを併発し重症化する危険性もあります。

ワクチンの接種時期について

12月上旬までに接種を済ませられることをおすすめします。個人差はありますが、接種から効果が現れるまで通常約2週間程度で、効果は約5か月間持続するとされています。通常の流行は、12月下旬から3月上旬が中心になりますので、さかのぼる2月上旬までに接種するのが良い

インフルエンザや風邪の予防について

でしよう。2回接種の場合は、1回目から1〜4週間あけますので、1回目をさらに早めたほうが良いとされています。

インフルエンザ感染を予防するには

ウイルスの感染や、インフルエンザの発症を完全には防ぐことができません。ワクチンを受けても安心せず、日頃から注意して予防しましょう。

●感染経路を遮断する

▼なるべく人混みを避け、外出後は、うがい・手洗いを。

▼不織布製マスクを着用し、部屋の湿度(50〜60%)と温度を適正に保ち、定期的な換気を。

●抵抗力をつける

▼規則正しい生活を心がけ、睡眠は十分に。

▼三食食べて、バランスよい栄養を。

▼適度な運動をして体力をつけ、ストレスをためないように。

●感染した時には「咳エチケット」を

▼咳をする時は、口と鼻をティッシュなどでしっかりおおい、人がいる方向に顔を向けないように。使ったティッシュはすぐに捨て、どこかに触る前に手洗いを。

●インフルエンザかな?と思ったら

▼早めの治療で重症化を防ぐことができます。まずは、かかりつけの医師にご相談下さい。

接種後に高熱、けいれん等の異常な症状や大きな体調の変化が出た時は、速やかに医師の診察を受けて下さい。

すこやか診療所 透析センター

全台オンラインHDFを採用

これまで除去しにくかった中分子物質もろ過され、十分に老廃物を取り除くことが可能です。

輻射式空調により快適な療養環境を実現

夜間透析(17時開始)スタート

昼間働いている方にも対応

送迎サービス



【お詫びと訂正】GiFUTO11月号掲載広告に誤りがありました。誤) 建診科→正) 健診科
誤) 精神科は完全無料です→正) 精神科は完全予約制です
読者ならびに関係者の皆様には大変なご迷惑をお掛けいたしましたことを、深くお詫び申し上げますと共に、訂正をさせていただきます。

食物アレルギー

必要最小限の除去へ

小児科では、食物経口負荷試験を行っています。

アレルギーが疑われる食べ物を少量ずつ摂取し、半日かけて症状を確かめます。血液検査の結果とあわせて、原因食物を明らかにしたり、除去の解除が可能かどうか確認したり、また今後の暮らしについても具体的な指導を行なっています。食生活については管理栄養士によるアドバイスも行なっております。食物アレルギーにお困りでしたら、お気軽にご相談ください。(食物経口負荷試験は日帰り入院で行なっています。)



小児科医 日野明日香

私たちは、無料・低額診療事業に取り組んでいます。

みどり病院

TEL 058-241-0681

診療科 内科・外科・小児科・アレルギー科・人工透析科・リハビリテーション科・放射線科・健診科

外来診療時間 内科/外科/小児科/健診	月	火	水	木	金	土	日
午前(診察9:00より) 受付 8:00~11:30	○	○	○	○	○	△	
夜(診察17:00より) 受付 16:30~19:00			○				

(△) 毎月第4土曜日は休診となります

すこやか診療所

TEL 058-243-0791

診療科 内科・精神科(精神科は完全予約制です)人工透析科

